

(仮称) 次期東区ビジョン 骨子

■ ビジョンの位置付け等

- 区のめざす将来像の実現に向けて、**区民や関係機関・団体等と行政が想いを共有**し、地域の課題解決や魅力向上に連携して取り組むための指針
- 取組期間は令和8年度～令和12年度

■ 区の特性や魅力

- 「**住民同士のつながり**」や「**住民と行政の協働**」により、地域の課題解決に向けて取り組む気風が定着（活発な地域活動）
- 日常生活の利便性の高さ（交通や買い物が便利）
- 治安の良さ（7区中、犯罪・火災・交通事故の発生率が最小）
- 災害への不安の少なさ（特に津波災害の可能性が低い）
- 住み心地の良さ（落ち着いた街並み、人のつながりや温かさ、水・緑の豊かさなど）→「住みたいと思う」人の割合が約7割
- 西高野街道、寺社、地車、民話など有形無形の数多くの地域資源（先人から継いだ歴史文化）

■ 地域社会を取り巻く環境

- 人口減少・高齢化
- 自然災害のリスク（特に南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震）
- 人間関係（つながり）の希薄化
- 住民ニーズの多様化、生活課題の複合化
- 不登校等の支援を要する子どもや家庭の増加
- 犯罪認知件数の増加（特に特殊詐欺被害）

■ 充実・強化が求められる取組

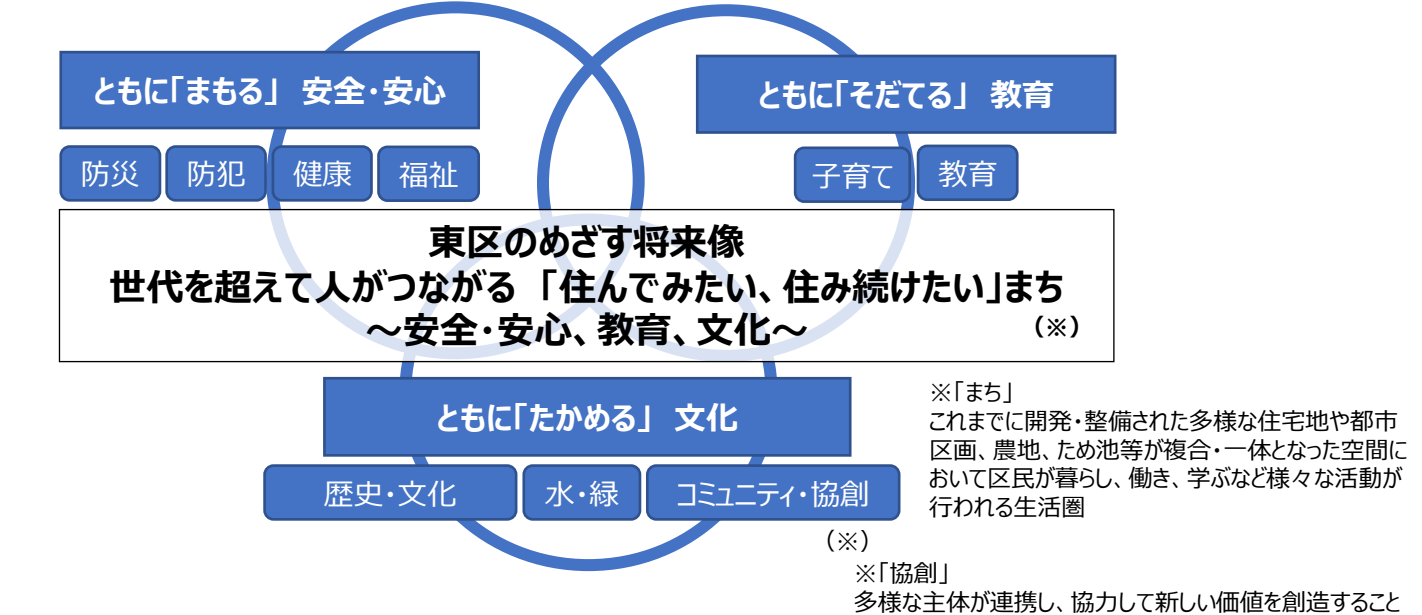
住みよい魅力のあるまちに向けて重要と思うもの	
項目	割合（％）
安全・安心であること（防災・防犯）	82.3
全てのひとが生き生きと暮らし、心身ともに健康であること（保健、福祉）	47.0
安心して子育てができ、子どもたちが健やかに育つこと（子育て、教育）	40.6
水・緑と暮らしが調和すること（環境共生、環境保全、低炭素社会）	28.8
人や世代がつながり、次世代が育つこと（参加・交流、次世代育成）	23.3
多様な主体が連携・協力し、地域活動が活発であること（パートナーシップ、地域活動）	14.5
身近に歴史や文化、芸術とふれあえること（歴史・文化、芸術）	13.3

堺市東区区民アンケート調査（令和6年10月実施）

とりわけ、暮らしの基盤である「**防災・防犯**」「**保健・福祉**」「**子育て・教育**」の充実が重要

■ よりよいまち・東区の実現へ向けた実践と行動

○東区のめざす将来像



○将来像を実現するための基盤となる考え方

- 「**つながり**」を力として推進
 - ・地域の中での住民同士のつながり
 - ・住民、行政、団体等様々な主体同士のつながり

○将来像の実現のための3つの柱（キーワード）と9つの取組分野

柱（キーワード）	取組分野	取組の方向性
ともに「まもる」安全・安心	防災	「自助」「共助」「公助」の機能強化・連携強化 等
	防犯	「犯罪を起こさせない」風土の醸成 区民の防犯意識の向上 等
	健康	地域における健康増進の取組の実践 区民が健康について学ぶ機会の充実 等
	福祉	社会参加の機会の充実 お困りごとを抱えた方、家庭に早期に気づく地域のまなざしの醸成 等
ともに「そだてる」教育	子育て	区民、団体、行政等多様な活動主体による子育て支援の推進 等
	教育	子どもが主体的に活動できる機会の創出 学校、地域、行政、関係機関等の連携強化 等
ともに「たかめる」文化	歴史・文化	魅力資源のネットワーク化 身近に文化芸術を体験できる機会の充実 等
	水・緑	水、緑を活かした交流機会の創出 等
	コミュニティ・協創	自治会をはじめとする区民主体の活動の推進 区民・団体・行政の交流機会の創出 区民と市政をつなぐ区役所のコーディネート機能の強化 等